

コアだより5号

利

げんこう り てい

元亨利貞(利:秋:開花の意 天の4徳の1つ)



〒996-0091

学校法人最上広域コア学園

新庄コアカレッジ

Tel 0233-29-2121

Fax 0233-28-1001

E-mail scc_office@core.ac.jp

第33回学園祭 ～ 一期一会 ～

— 同じ出会いは巡ってこない、一度きりの最高の思い出を —

近況報告

今年も、自然災害の恐ろしさを身近に感じました。大型で猛烈な台風19号は関東や東北に甚大な被害を引き起こしました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本校では、12日(土)は学園祭2日目に当たり、研究発表会やオープンキャンパス等が予定されており、とても心配しました。当日は、模擬店は、玄関付近での実施となりましたが、風がなく、学園祭が終了するまで雨も降らず、何とか無事に終わることができました。そんな中、ご来賓はじめ多数の皆様が来校され、学園祭を盛り上げてくれました。朝早くから準備して下さった保護者の皆様、研究発表会で発表された4名の学生の皆さんにお礼と感謝を申し上げます。研究発表の内容は、本校の特徴をよく表している素晴らしいものでした。本校の特長の一つとして、**学科横断的な内容を勉強できる**ことです。例えば、**医療ビジネス科や介護福祉科においても、コンピュータに関する学習ができる**ところにあります。また、一度**社会で働いた経験のある人**が、**学生として学んでいる**ところも特徴です。それが、よく理解できる発表会でした。小規模だからこそ、まさに、複数学科の横断的学習が可能となるのです。それが本校の売りでもあります。



各種模擬店・クイズ・早食
ビンゴ大会・餅つきの様子



高校既卒者(社会人等)対象説明会

人生100年時代を見据え、国や県では、**社会人**(無職、離職者を含む)が**学び直し**や**高度な技能技術**を習得して、充実した人生が送れるように、様々な**支援策**を講じています。**学習場所**の一つとして、**本校**があります。学科によっては、**授業料がかからない**ものもあります(本校では、**介護福祉科**。令和3年度からは、高度人材養成コースとして、医療ビジネス科にも拡充予定)。今後は、元気な人は、70歳まで働く時代が来ると言われます。また、離職者の受講生を対象に、進路相談や面接指導をして分かることは、再就職の際の決め手は、世の中で認められる資格取得ということです。特に、**国家資格**は強い武器になります。**オープンキャンパス**を**11月20日(水)**と**12月19日(木)**に実施します。気軽にご連絡下さい。

奨学金給付型新制度の紹介

ご存知ですか。2020年4月から、学びたい気持ちを応援する、給付型奨学金の**新制度**が**スタート**します。対象は、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の学生です。世帯収入に応じた**3段階の基準**で支援額が決まります。内容は、**授業料や入学金の免除や減額**と**給付型奨学金の給付**(返済不要)の支給です。国や地方公共団体から修学支援の対象機関として確認を受けた**大学・短大・専門学校**等に在籍している方です。本県では、介護福祉関係や医療ビジネス関係の分野では本校だけです(現在)。具体的には、別紙の資料がありますので、本校又は在籍する高校に、ご相談下さい。

課題研究発表会(令和元年度)

今年で、4回目となる課題研究発表会です。地域貢献活動とともに、すっかり本校の特色ある事業のひとつに定着しました。4人とも、学校で学んだことを活かし、工夫をしながら学科の特徴を表現した素晴らしい発表でした。

最近、本校卒業生の活躍が、市町村の広報や会社の広報誌で多く見られて大変うれしいです。その一人として、一昨年卒業し、隣の東北情報センターに就職し、技術部で活躍している長谷川将さんについて紹介します。

(海鋒光徳:情報システム科2年:新南出身)・・・情報社会の『過去』・『現在』・『未来』

昔のアニメ、ゲーム、映画等で描かれている未来に、今どれだけ近づいているかを研究しました。その中で私が、最も興味を持った『AI』についてです。『AI』は、私たちの生活にかなり色濃く使われるようになりました。ですが、皆さんの周りにある『AI』本当に安全なのでしょうか。「AIは感情を持っている?」「人間の知能を追い越す? シンギュラリティって?」「『AI』はただの便利な道具?」人類の英知を結集して創ったAI自ら、自身より優れたAIを創造し始めた(シンギュラリティ)時、世界にはどんな恐ろしいことが...



(叶内夏稀:医療ビジネス科2年:新南出身)・・・「Excelによる薬品検索」

私は、昨年、登録販売者に合格し、来年度からドラッグストア「ウエルシア」で働きます。せっかく学んだ薬品の知識を、分かり易く提示できないかを考えました。コンピュータの授業で学んだエクセルの操作をうまく活用できないか課題研究のテーマにしました。エクセルの機能は大変優れており、マクロ機能を使って、自分のイメージした薬品検索のプログラムができました。ただ、短時間でプレゼンするには難しいと思いました。



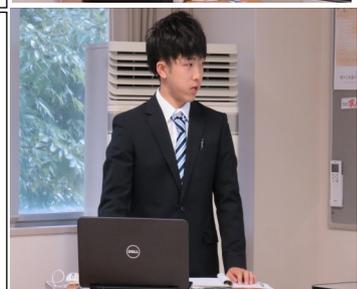
(大田範子:介護福祉科1年:社会人出身)・・・「第一段階介護実習報告」

訓練生として、初めてのプレゼンでしたのでとても緊張しました。発表を通して、実習で学んだことを再確認するきっかけにもなり、第二段階介護実習に向け、学ぶべき内容や課題の絞り込みができました。発表内容や表現方法に苦労しましたが良い経験になりました。指導してくれた先生方に感謝です。知識や経験は自信に繋がりました。これから2年間恵まれた環境の下で、多くのことを学んで、目標に向かって努力し、将来、介護福祉士になって地域に貢献したいと考えています。



(幅野康介:介護福祉科2年:新南出身)・・・「介護過程からの学び(三段階介護実習)」

24日間という長期間の実習で介護課程の実践を学ぶことができました。介護の知識や技術の習得はもちろん大切ですが、介護に係る専門職、特に介護福祉士として、現場の環境を創り出すことの大切さを実感しました。そのためには、介護を受ける人の心身の状態や日々の微妙な変化などを良く理解しなければ、真の生活支援はできないということ気付かされました。この実習先の施設に、就職の内定を頂いたことに感謝しています。将来地元で貢献できる喜びを忘れずに、国家試験の合格を目指して頑張ります。



卒業生が大健闘 (長谷川将さん:鶴南出身:情報システム科平成30年度卒)

今年から、人工知能(AI)需要に的確に対応できる県内IT企業の人材を養成する事業をスタートしました。日本ディーラーニング協会の「E資格(エンジニア資格)」を取得するための講座(8月)が開講をしました。県内からは12人が受講し、8月下旬までに6人が修了し、県内ではじめて、難関「E資格」の受験資格を獲得しました。5人は、8月にE資格に挑戦し、合格しています。もう一人の長谷川さんは、仕事の都合上、2月に挑戦するそうです(10月8日付山形新聞)。

研修内容について、17日に、東北情報センター内において発表披露があり、本校の学生と一緒に見学してきました。人の手書きの字を98%以上判別するプログラムを作成する内容でした。様々な癖字なども学習させて、如何に時間内に正確に判別ができるかという課題だったと思います。県内の専門家が集まった講座で、5割しか修了できなかったことから推察すれば、大健闘だったと考えます。その他、たくさんの卒業生が、企業や官公庁等で活躍中です。今後も、能力ある後継者を育てていきます。幸い、本校は、東京に本部を置く株式会社コア(東証一部上場)の種村会長の協力の下に創設されたコンピュータ専門学校が母体であり、東北情報センターとも兄弟のような間柄です。また、本校を卒業後、コア学園推薦枠として、(株)コアに入社する道もありますので情報分野においては、心強いです。長谷川将さんのようなエンジニアを目指している高校生は、ぜひ本校に入学して下さい。お待ちしております。

